

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7の第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年6月17日
【四半期会計期間】	第33期第3四半期（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）
【会社名】	株式会社ベルーナ
【英訳名】	BELLUNA CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 安野 清
【本店の所在の場所】	埼玉県上尾市宮本町4番2号
【電話番号】	048(771)7753（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部長 須藤 滋
【最寄りの連絡場所】	埼玉県上尾市宮本町4番2号
【電話番号】	048(771)7753（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部長 須藤 滋
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年2月12日に提出した第33期第3四半期（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態及び経営成績の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第33期 第3四半期 連結累計期間	第33期 第3四半期 連結会計期間	第32期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高（百万円）	85,798	31,152	125,173
経常利益（百万円）	3,339	1,103	7,151
四半期（当期）純利益又は純損失 （△）（百万円）	313	△130	3,435
純資産額（百万円）	—	62,877	64,327
総資産額（百万円）	—	147,164	160,707
1株当たり純資産額（円）	—	1,254.38	1,254.05
1株当たり四半期（当期）純利益 金額又は純損失金額（△）（円）	6.19	△2.60	66.14
潜在株式調整後1株当たり四半期 （当期）純利益金額（円）	—	—	61.78
自己資本比率（％）	—	42.7	39.9
営業活動による キャッシュ・フロー（百万円）	<u>13,936</u>	—	<u>△12,519</u>
投資活動による キャッシュ・フロー（百万円）	<u>△1,403</u>	—	<u>△8,243</u>
財務活動による キャッシュ・フロー（百万円）	△13,640	—	11,926
現金及び現金同等物の四半期末 （期末）残高（百万円）	—	15,733	17,222
従業員数（人）	—	1,200	1,249

(注) <省略>

(訂正後)

回次	第33期 第3四半期 連結累計期間	第33期 第3四半期 連結会計期間	第32期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高 (百万円)	85,798	31,152	125,173
経常利益 (百万円)	3,339	1,103	7,151
四半期 (当期) 純利益又は純損失 (△) (百万円)	313	△130	3,435
純資産額 (百万円)	—	62,877	64,327
総資産額 (百万円)	—	147,164	160,707
1株当たり純資産額 (円)	—	1,254.38	1,254.05
1株当たり四半期 (当期) 純利益 金額又は純損失金額 (△) (円)	6.19	△2.60	66.14
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期) 純利益金額 (円)	—	—	61.78
自己資本比率 (%)	—	42.7	39.9
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	<u>15,336</u>	—	<u>△11,119</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	<u>△2,802</u>	—	<u>△9,642</u>
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△13,640	—	11,926
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高 (百万円)	—	15,733	17,222
従業員数 (人)	—	1,200	1,249

(注) <省略>

第2【事業の状況】

3【財政状態及び経営成績の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高（以下「資金」という）は、前四半期連結会計期間末に比べ6,472百万円減少し、15,733百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において営業活動により取得した資金は4,273百万円であり、これは主に営業貸付金の減少などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における投資活動により使用した資金は469百万円であり、これは主に投資有価証券売却による取得があった一方で、為替予約による差入保証金の支出などによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において財務活動により使用した資金は9,961百万円であり、これは主に短期借入金並びに長期借入金の返済によるものです。

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高（以下「資金」という）は、前四半期連結会計期間末に比べ6,472百万円減少し、15,733百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において営業活動により取得した資金は7,069百万円であり、これは主に営業貸付金の減少などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における投資活動により使用した資金は3,265百万円であり、これは主に投資有価証券売却による取得があった一方で、為替予約に伴う差入保証金の支出及び無形固定資産の取得の支出などによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において財務活動により使用した資金は9,961百万円であり、これは主に短期借入金並びに長期借入金の返済によるものです。

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	1,245
減価償却費	1,040
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,060
商品改修引当金増減額(△は減少)	△288
賞与引当金の増減額(△は減少)	△406
退職給付引当金の増減額(△は減少)	46
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6
ポイント引当金の増減額(△は減少)	187
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△50
受取利息及び受取配当金	△250
支払利息	316
オプション評価損益(△は益)	403
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	1,723
デリバティブ解約損益(△は益)	566
売上債権の増減額(△は増加)	552
営業貸付金の増減額(△は増加)	8,060
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,351
販売用不動産の増減額(△は増加)	349
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△6
仕入債務の増減額(△は減少)	2,724
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△571
その他の固定負債の増減額(△は減少)	225
その他	2,163
小計	<u>16,744</u>
利息及び配当金の受取額	245
利息の支払額	△281
法人税等の支払額	△2,771
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>13,936</u>

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	△207
有価証券売却による収入	193
有形固定資産の取得による支出	△722
有形固定資産の売却による収入	3
無形固定資産の取得による支出	△1,238
投資有価証券の取得による支出	△345
投資有価証券の売却による収入	<u>4,341</u>
貸付けによる支出	△115
貸付金の回収による収入	50
差入保証金の差入による支出	△2,601
差入保証金の回収による収入	288
その他の支出	△1,058
その他の収入	7

投資活動によるキャッシュ・フロー △1,403

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,270
長期借入れによる収入	1,000
長期借入金の返済による支出	△1,155
自己株式の取得による支出	△455
配当金の支払額	△759

財務活動によるキャッシュ・フロー △13,640

現金及び現金同等物に係る換算差額 △440

現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) △1,547

現金及び現金同等物の期首残高 17,222

新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 58

現金及び現金同等物の四半期末残高 ※ 15,733

(訂正後)

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	1,245
減価償却費	1,040
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,060
商品改修引当金増減額 (△は減少)	△288
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△406
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	46
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	187
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△50
受取利息及び受取配当金	△250
支払利息	316
オプション評価損益 (△は益)	403
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	1,723
デリバティブ解約損益 (△は益)	566
売上債権の増減額 (△は増加)	552
営業貸付金の増減額 (△は増加)	8,060
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,351
販売用不動産の増減額 (△は増加)	349
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	722
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,724
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△571
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	225
その他	2,163
小計	<u>17,473</u>
利息及び配当金の受取額	245
利息の支払額	△281
法人税等の還付額	670
法人税等の支払額	△2,771
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>15,336</u>

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△207
有価証券売却による収入	193
有形固定資産の取得による支出	△722
有形固定資産の売却による収入	3
無形固定資産の取得による支出	△1,238
投資有価証券の取得による支出	△345
投資有価証券の売却による収入	<u>2,941</u>
貸付けによる支出	△115
貸付金の回収による収入	50
差入保証金の差入による支出	△2,601
差入保証金の回収による収入	288
その他の支出	△1,058
その他の収入	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△2,802</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,270
長期借入れによる収入	1,000
長期借入金の返済による支出	△1,155
自己株式の取得による支出	△455
配当金の支払額	△759
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△13,640</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△440
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△1,547</u>
現金及び現金同等物の期首残高	17,222
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	58
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>※ 15,733</u>